

2012年(平成24年)6月期(第16期) 第1四半期 決算説明資料

株式会社 ディーバ
(証券コード3836 JASDAQ)

2011年(平成23年)11月17日

DIVA®

はじめに

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

* 資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

2012年6月期第1四半期 決算概要

◆ 前年同期比、増収・黒字転換を達成

- 顧客セグメント別の部門体制下、既存顧客との取引深耕に注力
- パートナー企業との関係強化による販売チャンネルの拡大
- 生産性の向上と固定費削減を徹底

(単位:百万円)

	2011年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減額	増減率
売上高	684	810	+126	18.4%
営業利益	△80	79	+160	—
経常利益	△84	74	+159	—
四半期 純利益	△72	38	+111	—

事業セグメント別 売上高(前年同期比較)

◆ 2012年6月期第1四半期売上高:810百万円

- ライセンス: パートナー企業との関係強化による新規大型案件の受注あり大幅増収
- コンサルティング: 新製品GEXSUSの導入支援サービス本格化もあり増収
- サポート: 決算アウトソーシング事業の拡大と、顧客基盤の安定・強化により増収
- 情報検索: 契約の長期継続を条件とした大口顧客からの値下げ要請の影響で減収

(単位:百万円)

	2011年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減額	増減率
ライセンス	92	144	+51	55.6%
コンサルティング	199	246	+47	23.7%
サポート	339	372	+33	9.8%
情報検索	53	47	△5	△10.7%
合計	684	810	+126	18.4%

事業セグメント別 受注残高(前年同期比較)

◆ 2012年6月期第1四半期受注残高:1,149百万円

- コンサルティング:新規大型案件獲得や、新設子会社の受注獲得もあり大幅に増加
- サポート: 顧客満足度の向上に注力し、安定的に増加推移
- 情報検索: 顧客基盤の拡大を図ると共に、自社製品を利用して検索サービスを展開中

(単位:百万円)

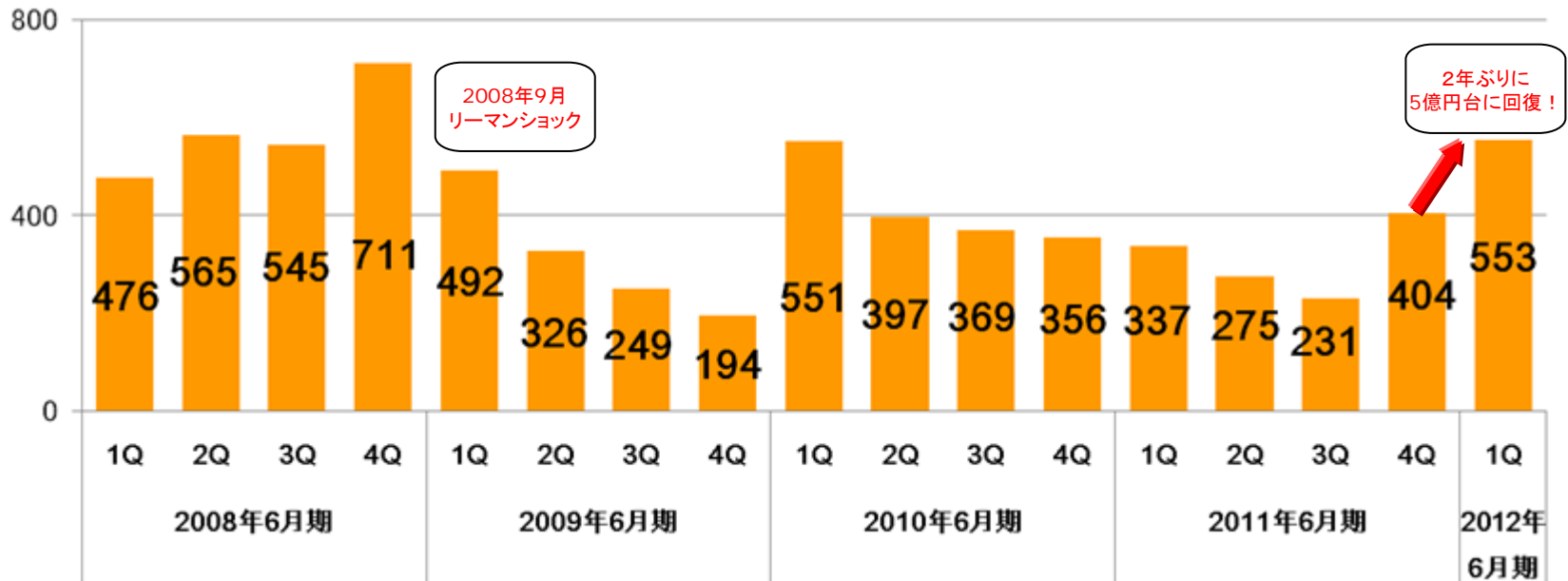
	2011年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減額	増減率
コンサルティング	337	553	+215	63.9%
サポート	481	531	+50	10.4%
情報検索	37	64	+27	75.0%
合計	856	1,149	+293	34.3%

受注残高の推移 (コンサルティング)

- 前第4四半期から当第1四半期にかけて大型案件を複数受注、新設子会社の受注獲得もあり受注残高は大幅増加

コンサルティングサービス受注残高の推移

(単位:百万円)



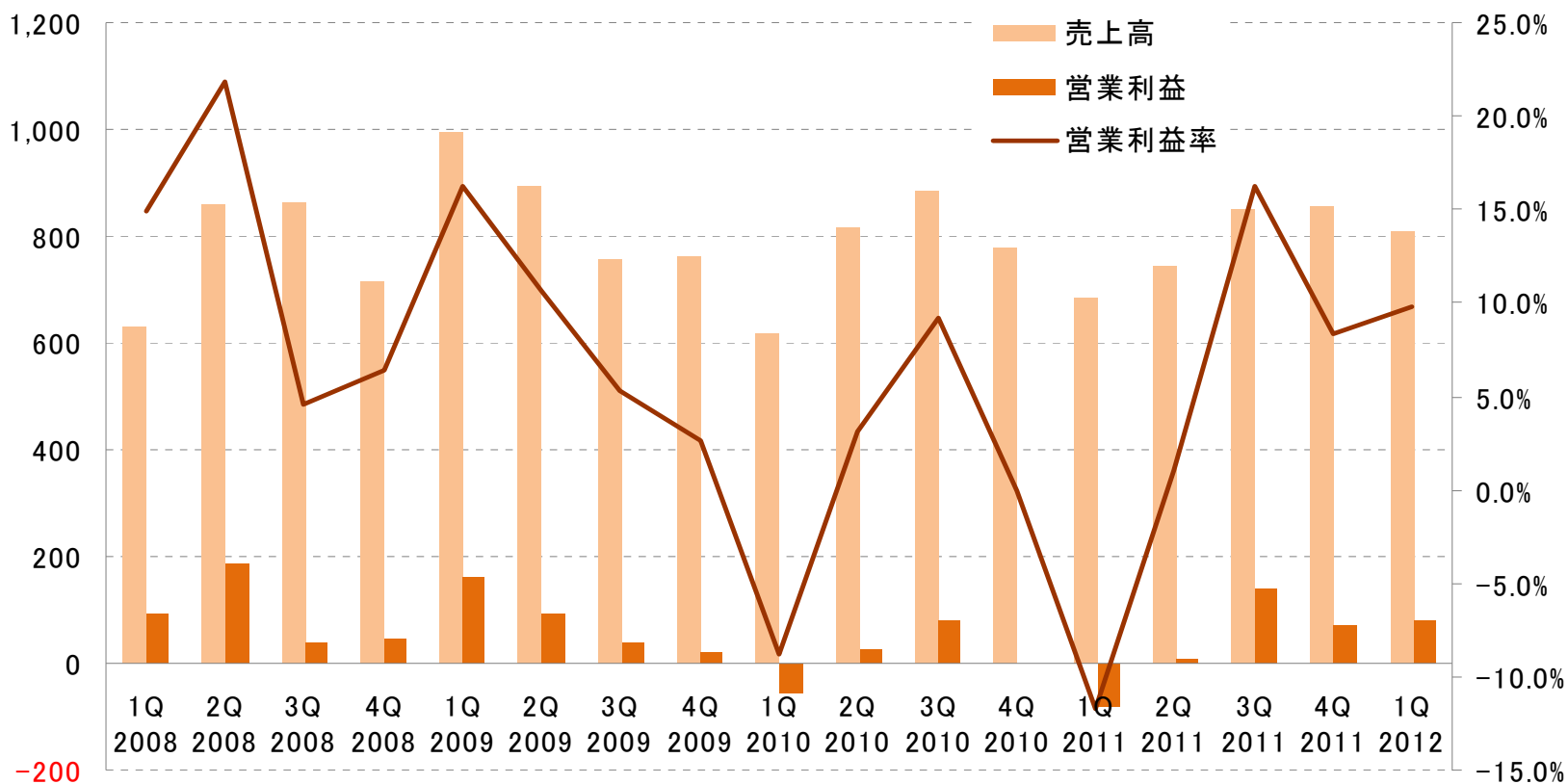
2年ぶりに
5億円台に回復!

※2010年6月期第2四半期迄は個別業績です。

四半期推移 売上高・営業利益

四半期売上高・営業利益の推移

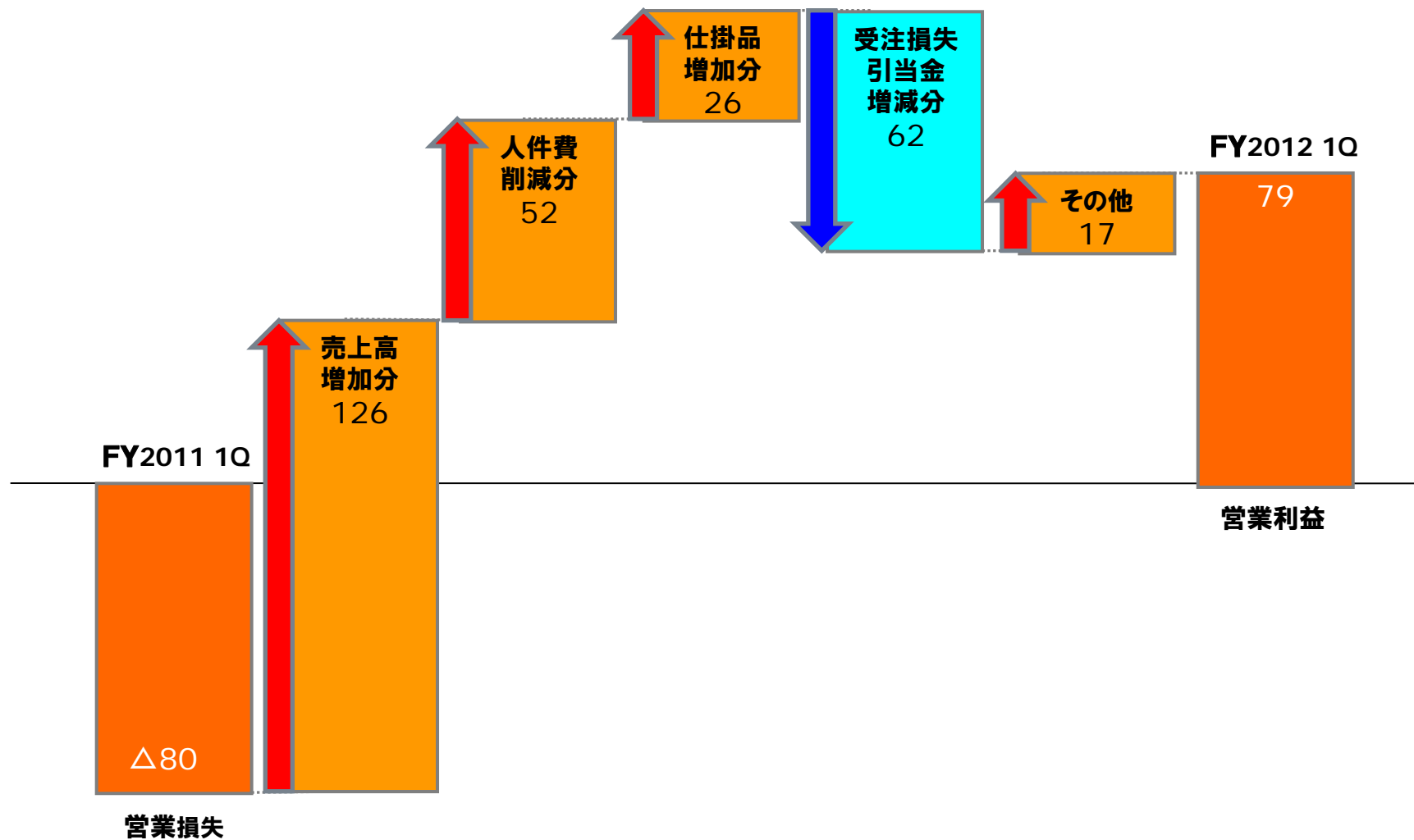
(単位:百万円)



※ 2010年6月期第2四半期迄は個別業績です。

営業利益の増減要因

(単位:百万円)



財務・キャッシュフローの状況

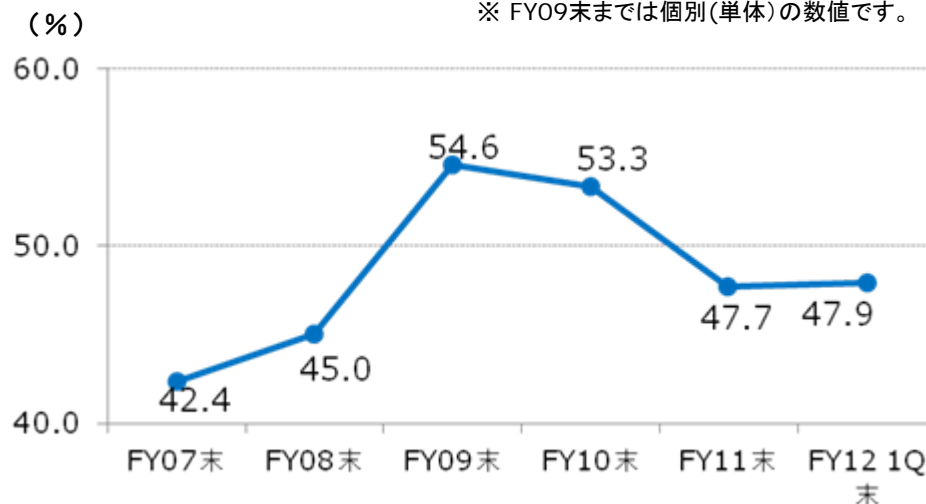
財務状況

2011年9月末

資産 28.7 億円	14.9億円	負債
	13.7億円	純資産

自己資本比率の推移

※ FY09末までは個別(単体)の数値です。



キャッシュフロー

(単位：百万円)

	2011年 6月期 第1四半期	2012年 6月期 第1四半期
営業CF	△ 1	104
投資CF	△ 123	△ 8
財務CF	△ 21	72
フリーCF	△ 124	96

主な増減要因

- 税金等調整前四半期純利益 74百万円
- 売上債権の減少 115百万円
- 未払金及び未払費用の減少 △47百万円
- 前受収益の減少 △48百万円

- 有形固定資産の取得 △ 8百万円

- 短期借入による収入 100百万円
- ファイナンス・リース債務の返済 △ 6百万円
- 配当金の支払い △ 11百万円

第1四半期のトピックス：子会社の新設について

◆株式会社ディーバ・ビジネス・イノベーション設立の目的

- お客様への貢献領域の拡大
- 海外をはじめ最先端の他社製品や技術の積極的な取り込み

◆事業領域

- 基幹業務から個別会計業務に至るまでのSI事業
- Business Intelligenceやグループ経営管理などの成長分野への展開

◆連結業績への影響

- 既にSI事業で受注を獲得しており、第2四半期に外部売上が計上される見込み。立ち上がりは概ね順調
- FY12期は税前利益 ≥ 0 が最低目標
- 連結利益への貢献はFY13期以降を予想

新設子会社概要

社名 株式会社ディーバ・ビジネス・イノベーション

設立 2011年8月26日

代表者 代表取締役 川本一郎（株式会社ディーバ取締役）

メンバー 5名(2011年9月末現在)

資本金 2,500万円

所在地 東京

事業内容 ①ソフトウェアの販売および導入
②ソフトウェア開発の受託

2012年6月期 業績予想

◆ 前期比、15%の売上高成長率を見込む

- 先行き不透明なるも、連結売上高のうち、15%以上を新規事業から創出する見通し
- 研究・開発費及び新規事業へ投資する費用として新たに売上高の5%を見込むため、営業利益率は5%と予想

(単位:百万円)

	2011年度 (実績)	2012年度 第2四半期 累計期間 (予想)	2012年度 (予想)	増減額 (FY11 vs FY12)	増減率 (FY11 vs FY12)
売上高	3,137	1,625	3,610	473	15.1%
営業利益	138	20	200	62	44.7%
経常利益	121	10	180	59	48.4%
当期純利益	25	6	108	83	324.4%

補足資料:四半期業績推移

(単位:百万円)	2009年6月期				2010年6月期※				2011年6月期				2012年6月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	994	894	758	763	616	815	886	778	684	743	853	855	810				
売上原価	402	401	377	366	331	417	451	429	407	368	446	399	399				
売上総利益	591	492	380	397	284	397	435	349	277	374	407	455	411				
販管費及び一般管理費	429	397	340	377	339	372	353	349	358	366	267	384	332				
営業利益(損失)	162	95	40	20	△54	25	81	0	△80	8	139	71	79				
営業利益率(%)	16.3	10.7	5.4	2.7	△8.8	3.1	9.2	0.0	△11.8	1.1	16.3	8.3	9.8				
経常利益(損失)	161	93	39	13	△58	22	76	△3	△84	5	133	67	74				
四半期純利益(損失)	95	55	22	11	△31	0	68	△36	△72	△23	72	48	38				

※1 2010年6月期第2四半期迄は個別業績です。

※2 営業利益率は、売上高及び営業利益の表示単位未満を切捨てて表示した数値から算出しております。

DIVA®

Consolidate Our Confidence